

介護事業所の経営支援モデル事業

2025年12月23日

経営支援モデル事業の全体像

- 介護事業所からの経営支援に関する相談が、ワンストップ窓口を通して支援機関に連携され、事業所に適切な回答がされるフローのモデルを確立するため、本事業を実施します

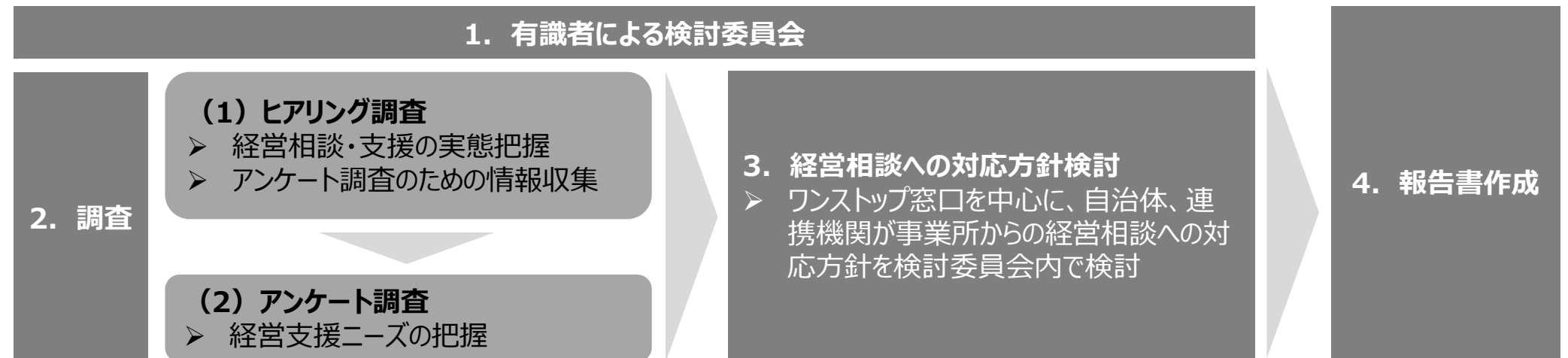
目的

- ・ ワンストップ窓口にて経営支援コーディネーターを配置するなどすることで、**介護事業所からの経営支援に関する相談が、事業者の相談内容に応じて適切な支援機関につなぐ体制を構築し**、支援状況の報告から、都道府県の介護現場革新会議などを活用し、地域課題として議論できるようなモデルを確立するための基礎資料を得ること。
- ・ 本事業の成果は、令和8年度以降のワンストップ窓口の全国的な展開に資する、**実効性のある支援モデルの検討につなげる**ものであり、介護事業の持続可能性確保に向けた基盤構築に寄与する。

基本的な考え方

- ・ 5つの地域（千葉県・広島県・大分県・長崎県・沖縄県）において、地域性を加味しながら自治体、よろず支援拠点、中小企業診断士協会等の関連機関と、連携に向けた直接的な交渉も交えながら、今後のモデルとなる支援モデルを策定する。

事業内容



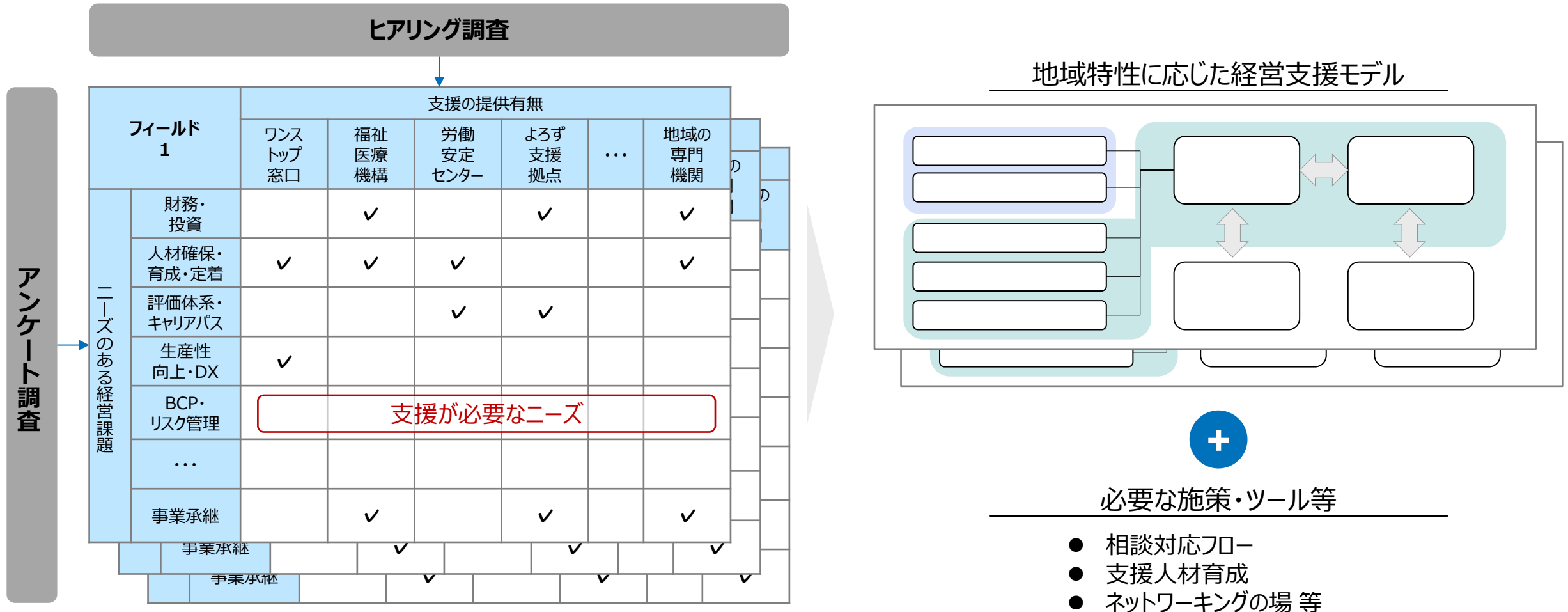
経営支援モデル事業にいけるアンケート調査の実施について

- 事業所の潜在的なニーズを把握することを目的に、アンケート調査を実施します。アンケートの周知にご協力をよろしくお願いします

調査目的	<ul style="list-style-type: none">経営面においてどのような支援ニーズがあるかを定量的に明らかにすることで、介護事業者が求める支援内容の優先順位や共通課題、支援機関との認識ギャップを明確化し、モデルに必要な要件を整理する。
調査方法	<ul style="list-style-type: none">調査フィールド内におけるアンケート調査（Web回答形式）
調査時期	<ul style="list-style-type: none">2025年12月～2026年1月
調査対象	<ul style="list-style-type: none">訪問系事業所及び居宅介護支援事業所、通所系事業所、入所・居住系事業所
調査内容	<p>介護事業所における経営課題の実態と、外部支援に対するニーズ・活用状況・認知度を把握する。 （全34問）</p> <ul style="list-style-type: none">➤ 事業所の基本情報➤ 経営上の課題認識➤ 外部支援機関の認知・利用状況➤ 今後望まれる支援内容・支援形式➤ ワンストップ窓口の活用意向

経営支援モデル事業のゴールイメージ

- 各フィールドに対するヒアリング調査とアンケート調査から、地域特性に応じた経営支援ニーズと現在の支援状況、必要な支援等を明らかにします。これを踏まえて、地域特性に応じた経営支援モデルの策定、および必要な施策やツール等の整理を目指します





Lighting the way
to a brighter society